

## 中学校第2学年 国語科学習指導案

### 単元名：「私版徒然草」を作ろう

指導者 呉市立蒲刈中学校 松元 栄子

- 1 日時 平成26年9月10日（水）第6校時（14時45分～15時35分）
- 2 場所 2年A組教室
- 3 学年 第2学年（男子5名 女子5名 計10名）

## 単元について

本単元は、主として中学校学習指導要領国語科第2学年の指導事項の「C読むこと」の「イ文章全体と部分との関係，例示や描写の効果，登場人物の言動の意味などを考え，内容の理解に役立てること。」「伝統的な言語文化に関する事項」（第2学年）の「ア（ア）作品の特徴を生かして朗読するなどして，古典の世界を楽しむこと。」「ア（イ）古典に表れたものの見方や考え方に触れ，登場人物や作者の思いなどを想像すること。」の内容を受けて設定されている。

「徒然草」は、「枕草子」「方丈記」とともに三大随筆と呼ばれる。小学校で暗唱してきている「序段」は、一文で随筆の本質を簡潔明快に指摘している。全体を通して文章が比較的平易であり、中学生も興味をもてる内容である。作者が見聞したことを基にして感じたことや考えたことを理解することを通して、その感じ方や考え方は現代にも通じているのだということを理解させ、古典を学ぶ意義や楽しさに気付かせることができると思う。

## 調査結果からみる課題

〈誤答分析から〉

- 平成26年度広島県「基礎・基本」定着状況調査 中学校2年国語（平成26年6月実施）  
四3（要旨の把握） 通過率 60.0%

### （1）問題の概要

文章全体の内容を読み取り，読み取ったことを字数制限に従い前後の表現に合わせて，言葉を選んで書く。

### （2）問題の趣旨

文章の展開に即して筆者のものの見方や考え方を的確にとらえることができるかどうかを見る。

### （3）誤答分析

二つ以上の叙述を関連付けて文章の内容を的確に理解すること及び，条件に合わせて言葉を選び，要点を短くまとめることに課題がある。

## 指導改善のポイント

### (1) 単元を貫く言語活動とその特徴

単元を貫く言語活動として、「『私版徒然草』を作ろう」を設定する。(関連：言語活動例(2)イ「説明や評論などの文章を読み、内容や表現の仕方について自分の考えを述べること。」) 2次では、登場人物の言動や思い、それらを踏まえた筆者の考えを表現を手がかりにして読み、四字熟語やことわざで表現させる学習を行う。名言カードに各授業のまとめを記入していくことで、第52段の名言カードを完成させる。その後、3次では、「徒然草」の他の章段をグループごとに読み、兼好の体験や見聞したことと、それについての考えや感想が書かれている部分とを読み分けることができるようにさせたい。四字熟語やことわざを使ってタイトルをつけて、「私版徒然草」を完成させたい。

### (2) 指導内容・指導方法について

- ① 「徒然草」の中から複数のテキストを用意し、それらを音読し、現代語訳も参考にして要旨をとらえさせることでおおまかな内容を理解させる。テキストは、教訓がつかめるもの、構成が第52段とほぼ同じで、事実(エピソード)が語られ、筆者の感想・考えが語られているものを選ぶこととする。
- ② ペア活動・グループ活動による学習活動の形態を取り入れ、生徒相互の学びあいをすすめていく。「自分の考え」を表現することに躊躇しないで学習に取り組むためにも、お互いを認め合う前向きな集団が必要であると考え。具体的には、テキストの読解や意見の交流の段階でこの学習形態を取り入れていく。

## 単元の目標

- 古典に示された内容やものの見方について関心をもち、感想を交流しようとする。  
【「国語への関心・意欲・態度」】
- 登場人物の言動の意味などを考え、内容の理解に役立てることができる。  
【「読むこと」C(1)イ】
- 古典に表れたものの見方や考え方に触れ、登場人物や筆者の思いなどを想像することができる。  
【「伝統的な言語文化・国語の特質」ア(イ)】

国語への関心・意欲・態度	読む能力	言語についての知識・理解・技能
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 古典に示された内容やものの見方に関心をもち、感想を交流しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文章に表れている登場人物や筆者のものの見方や考え方を理解し、自分の感想や意見をもっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 古典の文章に表されたものの見方や考え方に触れ、自分の言葉で説明している。</li> </ul>

## 指導と評価の計画

(全 4時間)

次	学習内容 (時数)	評 価				
		関	読	言	評 価 規 準	評価方法
一	○ 単元の概要を知り，目標設定と学習計画の確認を行う。 ○ 「徒然草」序段を読み，作品の成り立ちや概要を知る。 (1)	○		○	・ 学習活動の見通しをもち，作品への興味関心をもっている。	ワークシート
二	○ 「徒然草」第52段の原文と現代語訳を読み，内容を大まかにつかむ。 (1)		○		・ 人物の関係とエピソードを的確にとらえている。	ワークシート
	○ 「徒然草」第52段の原文と現代語訳から，筆者や登場人物の考えを想像する。 (本時 1)			◎	・ 筆者の考えを読み取り，登場人物にかける一言を表現している。	観察 発表 ワークシート
三	○ 「徒然草」の他の章段を読み，段のタイトルを付け，「私版徒然草」を作る。 (1)		○	○	・ 学習活動を通して，筆者のものの見方や考え方に触れている。	ワークシート

## 本時の学習

(1) 本時の目標

- ・ 筆者の考えを読み取り，登場人物にかける一言を表現する。

(2) 評価規準

- ・ 法師への助言を考え，四字熟語やことわざを使って表現している。

(3) 本時の学習展開

	学習活動	指導上の留意点 (◆「努力を要する」状況と判断される生徒への手立て)	具体的評価規準 (評価方法)
出 会 う	<b>1 本時の学習課題を確認する。</b>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 漢字テストをする。</li> <li>○ 前時の学習を振り返る。</li> <li>○ 本時の学習課題を知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家庭学習の成果を試すとともに，文法の既習事項の復習を行う。</li> <li>・ 登場人物，エピソードを確認する。</li> </ul>	
	「かたへの人」になって法師に一言，言葉をかけよう。		

考える	<b>2 兼好の考えを捉える。</b>		
	○ 原文を音読する。		
	○ 兼好の考えを見付ける。	・ 現代語訳でも確認する。	
	<b>3 「かたへの人」の一言を考える。【個人→グループ→全体】</b>		
○ 「かたへの人」になって法師に向かって一言、四字熟語やことわざを使ってセリフを言う。	・ 各自ワークシートの「セリフ①」に自分の考えたセリフを記入させる。 ・ 法師の失敗の原因を防ぐにはどうしたらいいか考えさせる。 ・ 使える四字熟語やことわざを提示する。 ◆ 使える四字熟語やことわざの意味をヒントカードで示す。		
○ グループで話し合う。その理由を説明し合う。	・ 四字熟語やことわざをつかったセリフを交流し合う。		
○ 他のグループの発表を聞く。	・ 各グループに発表させる。		
<b>4 名言をまとめる。</b>			
○ 「かたへの人」の考えを現代語のセリフで書き、第52段のタイトルを考える。	・ グループの友達の考えや他のグループの発表から、自分の意見を再度考えて、ワークシート「セリフ②」に記入させる。	・ 読み取った考えとその理由を適切に表現している。 (ワークシート)	
深める	<p>解答例……</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">勘違いしているのに満足しているなんて言語道断ですよ。</p> <p>「<u>旅は道連れ 世は情け</u>」と言いますからね。誰かと一緒に行けば、石清水八幡宮がどこにあるのか分かって、間違わなかったと思いますよ。私が一緒に行けば良かったですね。</p> <p>せっかく思い立って行ったのに、残念！「<u>骨折り損のくたびれもうけ</u>」, あなたは石清水にお参りしていませんよ。</p> <p>「<u>聞くは一時の恥 聞かぬは一生の恥</u>」ですからね。山の上に何があるのか気になったら、<u>臨機応変</u>に聞けばよかったですな。</p> </div>		
まとめる	<b>5 次時の学習を確認する。</b>		
	○ 次時は、他の章段を読み、「私版徒然草」を作っていくことを伝える。		